

新エネルギー 広がる可能性



新工法開発研究所が戸原ダムに完成した実験発電所



地中熱利用の空調システムを
取り入れた志津市民プラザ

水素の利活用で研究会

太陽熱も導入促進

千葉県内で新エネルギーに対する関心が高まっている。特に水素は千葉県が10月末に策定した「千葉県地方創生『創業戦略』」で、未来を支える新産業の振興策として重要視されている。太陽熱に再注目する動きや、地中熱を利用した空調システムを公衆施設に導入する県内自治体も出てきた。小水力発電におけるエネルギー発電の効率化を目指し、水車の羽の開発に挑戦する企業もあり、自然エネルギーへの理解と利活用促進が進んでいる。

千葉県は本年度から 研究会では水素の製造、貯蔵、輸送、利用(千葉県美浜区)で(東京都港区)の担当研究に着手、初会合を各段階の課題について「九都県市再生可能エネルギー活用セミナー」を開催した。千葉県では、水素社会の実現に向けて出向委員から自社の取り組みを報告し、水素ステーションの設置状況や法整備、社会的受容性など幅広い視座から問題提起された。11月19日の第3回研究会でさらに議論を深め、16年3月中旬予定の最終回で議論の成果をまとめる計画だ。

地中熱・小水力発電

高効率化に挑む

千葉県は本年度から 研究会では水素の製造、貯蔵、輸送、利用(千葉県美浜区)で(東京都港区)の担当研究に着手、初会合を各段階の課題について「九都県市再生可能エネルギー活用セミナー」を開催した。千葉県では、水素社会の実現に向けて出向委員から自社の取り組みを報告し、水素ステーションの設置状況や法整備、社会的受容性など幅広い視座から問題提起された。11月19日の第3回研究会でさらに議論を深め、16年3月中旬予定の最終回で議論の成果をまとめる計画だ。

千葉県の北部にある 佐倉市は、地中熱利用の空調システムを取り入れた公民館等の複合施設「志津市民プラザ(愛称)」を京成電鉄本線志津駅の近くに27日に開館した。老朽化安(空気熱)を利用した空調システムを組み合わせたハイブリッド方式を採用したのが最大の特長だ。地中熱利用の空調システムは外気と中熱の温度差が大きくなるほど省エネ効果が期待できるほか、大気中への

このほか、出力20kWの太陽光パネルを屋根の半分に敷き詰め、照明に使用するほか、容量30kWhの蓄電池を屋上に設置し、非常時には太陽光パネルと蓄電池の併用で照明やコンセントの利用を可能にする。さらに南面に壁面管を取り付け、落差19cmを確保した。有効落差は17cm。管路は全長157m、外径350mmで毎秒0.12立方メートルの平均取水量。無停電電源装置(UPS)に参入し、小水力発電のエネルギー変換効率の向上に取り組む企業もある。同社は独自開発の小水力発電システムでエネルギー変換効率7割を確立している。だが、発電量15kWhを容れ、出力100Wと、内(旧東京電力老川発電所の跡地)を利用し、独自開発システムを使った小水力発電所一面白峽発電所」を建設した実績を持つ。

新工法開発研究所が現在取り組んでいるのは、小水力発電向けの高効率水車の開発だ。経済産業省の2013年度補正予算「ものづくり・商業・サービス革新補助金」に同社の「小水力発電用新規高効率水車」の開発と事業化」が採択され、千葉県が所有し、天羽土地改良区(千葉



「千葉の特色を活かした水素の利活用に関する研究会」の初会合

暖化対策推進班の齋藤亮子副主査が海外先進事例として、今年2月に県が実施したオーストリアにおける太陽熱(CO2)の排出量を削減しなければならぬという背景がある。千葉県が太陽熱利用事例として、今年2月に取り組もうとする理由の一つに二酸化炭素の削減によるもの増加や火力発電の増加などが影響。一家庭のエネルギー消費量の半分は熱に使用されており、熱利用に対する再生可能エネルギーの活用が有効(同)とする。県は本年度から「住宅用省エネルギー設備等導入促進事業」を新設し、同様の導入促進事業を行う県内市町村に補助金を交付する体制を整えた。

千葉県特集

「テクノスポット」
千葉鉄工業団地協同組合
理事長 熊谷正喜
〒262-0012 千葉市花見川区千種町295-2
☎ 043(259)0201(代)

地域の未来を
中小企業とともに。
商工中金
千葉支店 043(248)2345
千葉市中央区新町3-13

「感性豊かなお客様の五感を満たすホテル」
mitsui garden hotels
Chiba
三井ガーデンホテル千葉
〒260-8626 千葉市中央区中央1-11-1(千葉中央公園前)
Tel:043-224-1131 http://www.gardenhotels.co.jp/

THINK LABORATORY
環境にやさしいレーザーグラビア製版システム
New FX 2
Eco Gravure Cylinder Making System
2時間以内に印刷スタート!
THINK LABORATORY Co.,Ltd.
株式会社 シンク・ラボラトリー
〒277-8525 千葉県柏市高田1201-11
☎ 04-7143-6760 Fax 04-7146-0566
http://www.think-lab.com e-mail:think@think-lab.co.jp

未来に向けて「省エネルギー」と「環境性」を創造する
スマート&超高効率ヒートポンプ「GHP エグゼア」
GHP X AIR
GHP エグゼア
ビル用マルチエアコン史上最も進化した「スマート&超高効率ヒートポンプ」。これまで培ってきた最先端の省エネ技術を集結して、電気式ヒートポンプエアコンを上回る省エネ性を実現。低炭素社会と電力のピークカットに貢献する「GHP エグゼア」が、これからのスタンダードです。
※ GHP X AIR は、東京ガス(株) 大阪ガス(株) 東邦ガス(株) の登録商標です。
ほっとい。あんしん。
京葉ガス
KEIYO GAS

JFE
挑戦・柔軟・誠実
JFEスチール
JFEスチールは、常に世界最高の技術をもって社会に貢献します。
JFEスチール 株式会社 東日本製鉄所
〒260-0835 千葉市中央区川崎町1番地 TEL 043-262-2024

家庭用燃料電池
「エネファーム」
TOKYO GAS
家庭用燃料電池「エネファーム」は環境性に優れた新しい発電・給湯システムです。使うその場で、都市ガスから水素を取り出し、空気中の酸素と化学反応させて電気をつくり出します。その時出た熱も給湯に利用するため、高いエネルギー効率を得られます。水素を得る際に発生するCO2の量も少なく、環境負荷の低減に貢献する21世紀にふさわしいエネルギーシステムです。
ENE-FARM
エネファーム
http://www.tg-enefarm.com